

## 令和7年度学校評価 職員アンケート結果とまとめ

### <総合評価・成果と課題>

#### 教育目標

- 1 様々な学習歴や生活歴をもつ生徒が、安心・安全な環境の中で、一人ひとり潜在する能力や適性を十分に発揮できるようにする。
- 2 生徒一人ひとりが、学校生活をとおして自己の目標を見つけ、自信を持って自立することができる教育を目指す。

中・長期的目標	総合評価
(1) 教育目標達成に向け、客観的な学校評価を可能にするため、学校関係者の評価を受け、それに基づく具体的改善策を検討実施する。	多様な生徒に学校全体でチームとして対応していく意識を持つことができた。 面談を重視し、生徒一人ひとりに寄り添った指導を心掛けることができた。 非常階段の塗装防水工事（作業中）、定時制棟トイレの改修工事（次年度予定）により学習環境の改善を図っている。
(2) わかる授業の展開と、それに伴う授業評価の方法を構築する。	生徒を見ながら授業の進め方や教材を工夫した。 授業評価アンケートも大いに参考にした。
(3) 学校・家庭・地域が一体となって生徒を育てていくという連帯意識・協力関係の醸成を図り、本校定時制の質的改善を目指す。	市内の保育園との交流や、生徒支援に関わるNPO法人との連携を深めることができた。現在の関わりを継続していきたい。学校設定科目「教養」では校外との新たな連携を模索したい。
(4) 自学自習の実践。自分で考え、自分で行う力の育成を図る。	松尾祭や球技大会、部活動に主体的に取り組む姿が多く見られた。生活体験発表大会の作文で自らの考えを書き実践に繋げることができた。

本年度の重点目標	成果と課題
① 丁寧な指導により、生徒の学習意欲を高める。	英数の習熟度別講座の他、数学にティーチングアシスタントを迎え個別対応の充実を図った。
② 生徒に寄り添いながら、自立を支援する。	学校生活を共に過ごす中で、一人ひとりの生徒に必要な支援は何かを考えていきたい。
③ 早期からの進路指導を充実させ、多様な進路希望実現を図る。	進路講話やガイダンスを全員参加とし、1年次からの進路意識の醸成を図った。
④ 衛生的・健康的できれいな学校をつくる。	食堂の衛生管理を徹底した。生徒会が中心となって育てた花を昇降口に飾った。
⑤ 生徒にとって居場所のある楽しい学校をつくる。	HR 教室以外にも過ごせる場所を確保した。困ったときの相談先は複数あることを周知した。
⑥ いじめ・暴力・体罰のない安全・安心な学校をつくる。	現在いじめ等の報告はないが、引き続きアンテナを高く生徒の様子に注意を払っていく。
⑦ 家庭との連絡を密にとり、生徒を共に育てていく。	HR 担任を中心に、オクレンジャーや懇談会等で連絡を取り合うことができた。

<項目ごとの評価>

【評価】 A：十分達成

B：ほぼ達成

C：やや不十分

D：不十分

回答：10名（11名中）

重点目標		評価項目	評価の観点	A	B	C	D
①	丁寧な指導により、生徒の学習意欲と学力を高める	個別指導の充実	1 生徒一人ひとりの学習課題を把握できたか	10	70	20	0
			2 学習課題に応じた指導ができたか	20	70	10	0
		苦手教科のある生徒への指導	3 補充指導を十分に行うことができたか	20	40	40	0
			4 提出物の指導ができたか	50	50	0	0
		指導方法の改善	5 学習状況についての情報共有ができたか	40	40	20	0
			6 教材の工夫ができたか	40	50	10	0
			7 授業評価を授業改善に活かすことができたか	30	60	10	0
		特設授業の充実	8 生徒の学習意欲や学力向上の期待に応える授業の工夫ができたか	40	50	10	0
		個に応じた指導の充実	9 夏期補習を実施できたか	30	20	40	10
			10 進学補習と基礎力補充ができたか	30	10	40	20
			11 就業支援に応える補習ができたか	20	40	30	10
②	生徒に寄り添いながら自立を支援する	生徒が抱える悩みの把握	12 早い段階で生徒の悩みを把握し対応ができたか	20	60	20	0
		生徒支援チームの活動	13 生徒支援チームを立ち上げ機能させることができたか	10	50	40	0
			14 生徒支援に関する情報の共有ができたか	20	40	40	0
			15 外部機関との連携を十分に行えたか	30	70	0	0
		開かれた学校づくり	16 地域に開かれた学校づくりができたか	0	60	20	20
			17 外部との連携ができたか	20	70	10	0
		在校生の就業支援(アルバイト)	18 生徒の希望に応える支援ができたか	20	60	10	10
		キャリア教育の充実	19 インターンシップを実施できたか	0	50	30	20
			20 就業体験活動を実施できたか	10	50	10	30
		③	早期からの進路指導を充実させ、多様な進路希望実現を図る	進路目標の早期確立	21 進路講話やガイダンスにより生徒の意識を高めることができたか	20	60
22 個別面談により生徒の目標を明らかにできたか	30				50	20	0
三修制生徒の進路指導	23 希望する進路の実現を支援できたか			0	90	10	0
就職希望者に対する進路指導	24 外部機関との連携ができたか			30	60	10	0
	25 希望する就職の実現を支援できたか			10	60	30	0
④	衛生的・健康的で、きれいな学校をつくる	全校清掃の計画と実施	26 定期的な全校清掃が実施できたか	30	40	30	0
		上下履きの区別	27 登校時指導が実施できたか	20	50	10	20
		健康や環境に対する意識の向上	28 総合的な学習での取り組みができたか	30	60	0	10
		衛生的な環境の保持と感染症予防	29 消毒・手洗い等の励行や健康観察ができたか	20	50	30	0
⑤	生徒にとって居場所のある楽しい学校をつくる	LHR時間の充実	30 LHRを十分に確保しクラスの活動ができたか	10	50	30	10
			31 内容の充実をはかることができたか	10	40	30	10
		生徒主体による行事の実現	32 生徒会による行事の運営ができたか	50	50	0	0
			33 仲間づくりにつながる行事の実施ができたか	50	50	0	0
⑥	いじめ・暴力・体罰のない安全・安心な学校をつくる	いじめ・暴力・体罰のない安全・安心な学校、居場所づくり	34 生徒の意識を高める指導が実施できたか	40	60	0	0
			35 発生した事案に対し適切に対処できたか	50	40	10	0
⑦	家庭との連絡を密に取り、生徒を共に育てていく	家庭との連絡	36 必要な情報を家庭に発信できたか	40	40	10	0
			37 生徒の変化・異常を見逃さずに家庭に連絡できたか	40	30	20	0

※評価の観点の網掛け：評価A・Bを合わせた結果が80%を下回った項目